

若者のチカラが社会を変える

一緒に 未来ひらこう



「ブラックな働き方なくしたい」「奨学金返済の不安でつぶされそう」
——若者たちの声が、いま日本社会を動かしはじめています。
ただ、安倍政権がいう「働き方改革」「教育無償化」は、期待はずれのものばかり。
希望のもてる新しい社会をつくるために、もっと声を響かせよう。

日本共産党

働き方改革?



「働きすぎ、なんとかして」

若者のネット発信からはじまった「ブラック企業」告発。共産党はブラック企業規制法案を国会にだし、厚労省も対策を強めるなど社会問題になっています。

ところが安倍政権は、「残業代ゼロ」「過労死ライン超の残業合法化」などをねらっています。「働き方改革」=日本総ブラック化計画を許してはなりません。

前進した「ブラック企業」規制

- 厚労省は5000社に立ち入り調査
- 違法行為をくり返すブラック企業名を公表(471社)

共産党の
提案

8時間働けば ふつうに暮らせる社会に

①月45時間こす残業は禁止 ②最低賃金を時給1500円に ③パワハラを根絶

教育の無償化?



「大学って、お金がかかりすぎ」

日本の学費はあまりに高すぎます。安倍政権が打ち出した「教育無償化」「給付型奨学金」は一握りの世帯に限られ、まったく不十分です。

世界では学生の運動で学費ゼロを実現した経験も。日本でも、本当の教育無償化を実現しましょう。

ニューヨーク州で「学費ゼロ」実現

- 公立大学の学生がいる94万世帯が対象
- 学費約70万円→0円に(2017年から)

共産党の
提案

お金の心配なく学べる社会に

高等教育の無償化めざし ①大学授業料を10年で半額に ②給付奨学金2万人→70万人に



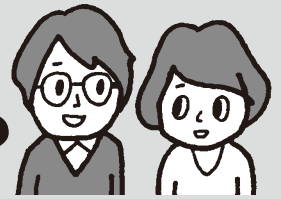
2018年1月号外
発行●日本共産党中央委員会

151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7 TEL 03-3403-6111 FAX 03-5474-8358

日刊●月3,497円 日曜版●月823円

安倍首相
って、

憲法9条を変えて どうする気なんだろう？



イラク戦争やアフガン侵略のようなアメリカの戦争に、
日本も大手をふって参戦できるようにするためなんだよ。

「自衛隊と書きこむだけだ」といってるけど？



それじゃすまないんだよ。
「戦争をしない」と決めた9条が
「武力による平和」を認めるものに激変しちゃうんだ。



どういこと？なんかヤバそうだね。



海外の戦場での
無制限の武力行使を可能にし、
自衛隊員が「殺し、殺される」危険に直面する。
安倍改憲を許せば、これが現実になる。



それじゃ、9条は死んじゃうよ。
どうしたら止められるの？



小説家の瀬戸内寂聴さんや
同志社大学教授の浜矩子さんたちもよびかけて、
「安倍9条改憲NO!」署名運動がはじまっているんだ。



署名なんかで、なんとかなるの？



目標は3000万人。強力な世論となって、
安倍さんに改憲発議をあきらめさせることができるよ。

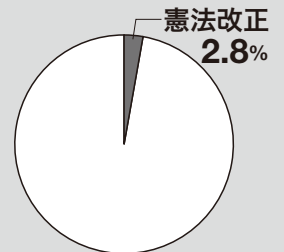


安倍首相のホンネ

著書『この国を守る決意』から
「軍事同盟というのは“血の同盟”です。…しかし今の憲法解釈のもとでは、日本の自衛隊は、少なくともアメリカが攻撃されたときに血を流すことはない」

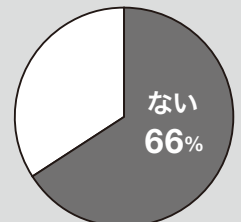
多数派は改憲ノー

安倍内閣に期待すること



FNN調査、昨年11月

憲法9条を改正する必要は
(18~29歳)



NHK調査、昨年10月

世界から紛争とテロをなくすため

憲法 9条で行こう!

日本共産党